



Polaris news

【北高ニュース NO.202306】

「中国語講座」

国際開発とジェンダー ～全ての人が幸せに暮らせる世界を目指して～
(2023.6.30・9.22)

多言語の授業で、周素芬先生による中国語講座が行われました。1回目は台湾についてお話していただき、台湾の文化、観光名所、日本との関係、台湾語などを学ぶことができました。また、1人ひとり、自分たちの名前の中国語読みも教えていただき、自己紹介を練習しました。2回目は旅行で使える表現をたくさん教えていただき、覚えたフレーズを前に出て発表しました。



■生徒の感想より

- 挨拶と自己紹介を覚えることができたので、交流の機会などがあれば、使っていけるようにしたいです。
- 中国語にはもともと興味があったのですが、自分の名前を中国語で言えるようになり、中国語への興味がより深まりました。
- 周先生が発音は全然できていなくても、前に立って話すことが大事だ、と最後におっしゃっていました。私は、完璧じゃないことを恥ずかしく思ってしまう、前で話すことはなかなかできないのですが、先生がおっしゃっていたように、まずは使うことが大切だと思いました。
- 研修旅行でマレーシア・シンガポールに行った時に、中国語を話す機会があったら、今日習った「何円ですか」などを使って会話したいと思いました。
- 特に驚いたことは4つの声調があることです。ゆっくり話せば言えるけど、早く話すと発音が難しく、聞き取ることも大変でした。しかし、文字は漢字なので、発音はわからなくても、意味は理解できるところがあって嬉しかったです。